

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月22日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-3-1-5	
事務事業名 福島県広報協会等参画事業				部等名	市長公室	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	広報広聴事業	課等名	秘書広報課
	一般	01-020102002	細々目名		係等名	広報広聴係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり			
	施策	3	行政情報の公開			
	基本事業名	1	広報活動			

事業概要 実施内容	県広報協会、日本広報協会が広報技術の向上のために実施しているの各種研修、講座に参加する。協会主催の広報コンクールにも参加している。毎年県広報協会に負担金を納めることとなっている(平成19年度は、県の会計状況から納入していない。)また、毎月、日本広報協会より情報誌の提供を得ている。				
根拠法令等	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	24,000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	24,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		県内市町村広報担当者	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
県広報協会の主催する研修会に参加し、広報紙作成のノウハウを学ぶ。また、県広報コンクールへ広報紙、広報写真を出品し、広報紙について評価される。		指標(1) 名称 研修会参加数 式	指標(2) 名称 情報誌提供数 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
広報担当者の広報紙等作成技術の向上を目指す		指標(1) 名称 役に立ったと思われる研修回数 式	指標(2) 名称 役に立ったと思われる情報誌数 式
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 広報担当者の技術の向上につながっている。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	回			2	2	
	活動指標(2)	件			12	12	
	成果指標(1)	回			2	2	
	成果指標(2)	冊			12	12	
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			24	24
		事業費計(A)	千円			24	24
	職員数	人			0.15	0.15	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計(B)	千円			1,256	1,256		
総事業費(A+B)	千円			1,280	1,280		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
福島県広報協会の財政状況により、平成19年度より当面は福島県広報協会負担金の請求がなくなった。また、情報化社会の伸展により、情報提供手段、方法が大きく変わっている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
なし。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
広報技術の向上が図られる。	行政の広報活動である。	行政の広報活動である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
積極的な研修会への参加。	唯一の研修手段である。	他にない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
県負担金については、決算状況によっては無料となっている。		他の業務と兼務。
		市町村別で一律である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	福島県広報協会の負担金が当面は支出しなくてすむようになったが、永久ではないため、今後の推移を見ていく必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
これまで、全国規模の研修会へは参加していなかったが、今後はこれらへの参加も技術向上に役立つと考える。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
なし。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						